

令和 6 年度 大学塾 第 1 ステージ 開催講座 案内

人生が変わる！ 腸内メンテナンスしてありますか？

人生の計画に病気予防を組み込んでいますか？多くの人が思いもかけず病気になります。病気から逃れ、健康的な生活を送るために歯磨きのように予防の習慣を日常に取り入れることが重要です。

腸内環境を整え、風邪を予防し、美しい肌を手に入れ、栄養吸収力を高める食生活や、サプリメントの必要性に焦点を当て、わかりやすく楽しく学んでゆきます。

毎回 土曜日 午後 2 時～ 4 時



山本めぐみ氏

- 講 師 : 山本 めぐみ 氏 分子栄養コンサルタント 予防医学アドバイザー
日 時 : 5 月 11・18 日 (土曜日) 全 2 回 午後 2 時～4 時
会 場 : 足立区生涯学習センター (学びピア 21 内) 5 階 研修室 4
講義内容 : 第 1 回 腸内環境を整えて肌も身体も健康に
第 2 回 サプリメントの必要性と選び方

令和 6 年 3 月月例会 報告 (3 月 27 日)

汐入公園の陽光桜 お花見

3 月の月例会はお花見を行いました。今年は枝垂れ桜がきれいな尾久の原公園へ行く予定でしたが、3 月に入ってから寒い日、風の強い日、雨の日など天候不順が続いてなかなか桜が咲かず、3 月末、ようやく開花が始まりました。予定の 27 日のお天気は晴れとのもので、急遽、花見場所を変更し、昨年と同じ汐入公園での花見となりました。陽光桜が何本か咲いていたので、その桜の下でお弁当を広げ、それぞれ持参の美酒を酌み交わしながら歓談しました。昨年は私たちのグループしかいませんでしたが、今年はインバウンドの若い人たちが桜の下で撮影会をしていました。結婚するカップルが白や薄ピンクのドレスを引きずり、レースのベールを風になびかせて花嫁衣装の撮影をしており、アジア系の人たちが入れ代わり立ち代わり写真を撮っていました。今年は都内のどこに行っても外国旅行者の多さを感じていましたが、さほど有名な所でもない場所が撮影スポットなのかと、昨年とは違う風景に驚きました。そんな撮影風景を見ながら 11 名で花見弁当を食べ、青空を眺め、川風を受けて気持ちの良いひと時を過ごし帰路につきました。前日までの雨が嘘のようにあがり、暖かい晴天に恵まれ予定通りお花見ができて良かったです。皆さまお疲れさまでした。(ボランティア活動推進部 林 令子)



足立区にある 東京都指定文化財の公開

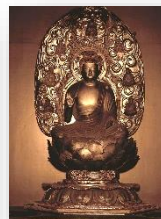
毎年10～11月に「東京都文化財ウィーク」が開催される。足立区には東京都指定文化財が8件ありますが、毎年、西新井大師の「絹本着色虚空蔵菩薩像」・性翁寺の「木造阿弥陀如来坐像」・明王院の「木造如意輪観世音菩薩坐像」の3件が公開されている。期間中に一日一件3日間開催される。日程は足立区の広報に掲載される。

- ① **西新井大師の「虚空蔵菩薩像」**は、室町時代に描かれた絵画で、密教修行の1つである虚空蔵菩薩求聞持法を行う際の本尊として掲げられる。円相内の蓮華座に坐る虚空蔵菩薩である。この像は無量の知恵と福德を備え、救いを求める人の願いをかなえる菩薩として信仰されてきた。又、記憶力を強化する虚空蔵菩薩求聞持法を修法するときの本尊像である。この本尊像の前で真言を一日一万遍百日間唱えることにより記憶力が増進するといわれ、空海が行ったことで知られている。1660・1724・1857年の3回修理がされており、記録文書が残されている。公開の場所は一般参拝者が通常入ることが出来ない大書院で、中庭も見学できるので、毎年見学者に好評である。



- ② **性翁寺の「木造阿弥陀如来坐像」**は、別名「木余如来」「根本阿弥陀」といわれて親しまれている。春秋の彼岸に荒川（隅田川）流域の六阿弥陀詣に深く関係する仏像である。六阿弥陀詣は江戸時代前期の明暦年間（1655～1658）頃から始まった江戸市中及び足立区を含めた周辺地域を巡る習俗で、時代が下るに従って流行し、近代まで続いた、江戸・東京市民の巡拝であった。同様の六阿弥陀詣として江戸西部・利根川流域・京都などに巡拝路がある。六阿弥陀詣は性翁寺に伝わる六阿弥陀伝説が背景にある。

伝説のあらましは次の通り。奈良時代の725年頃、宮城宰相（足立庄司）が熊野権現に祈願して生まれた足立姫が対岸の豊島左衛門尉に嫁ぐが、舅姑との折り合いが悪くそれを悲しみ実家への里帰りの際、足立姫と侍女たちは入水してしまった。悲しんだ父親は熊野に参詣してお告げのあった霊木を流すと荒川にたどり着いた。そこを通りがかった行基（668～749）に頼んで六阿弥陀と「木余如来」「観音像」の8体を彫ってもらった。「木余如来」の制作年代は阿弥陀信仰が平安中期以降であり、作風から平安末期から鎌倉初期の作とみられている。寺内には足立姫の墓・縁起・縁起絵などがあり見学することができる。



- ③ **明王院の「木造如意輪観世音菩薩坐像」**は、輪宝で人々を苦しみから救い、宝珠で財宝を与えて、人々の願いを意の如くかなえる仏として崇拝されている。腕は2・4・6・8・12本の場合があるが、明王院の像は「六臂」、坐り方は片膝を立てて胡座をかき、立てた膝に片腕をのせて頬杖をつく半伽思惟といわれる姿をしている。像高33.9cmで檜材の寄木造りである。平成25年の修復の際に髻を後補された。像内に「願主直空 作者法眼院秀 応安二年大呂十七日」と記されており、南北朝時代の1369年に完成された。院派の仏師の作といわれ、衣紋に院派の特徴が表われている。1661年に修復の墨書あり明王院の本尊は「感得不動明王」で1・5・9月の28日に開扉されて護摩供が執り行われる。

(続く)

(文化財保護指導員 糸井史郎)



(山門・坐像・本堂)

令和6年3月 運営委員会 報告・連絡

日 時 : 令和6年3月1日(金) 14:30~
場 所 : 生涯学習センター: 5階 研修室 4

代表挨拶: 報告および提案 : 糸井代表代行

- ①NPO 法人 20周年事業は12月の記念誌発行に続き、2月12日の記念講演会と祝賀会で主要3事業が無事終了しました。会員各位のご協力に感謝します。
- ②5年度講座は3月の「足立の伝統工芸」講座で、13講座となり、1講座が中止となったものの記念講演会が来ましたので、当初予定の13講座実施となりました。
- ③5月15日に通常総会が開催されます。各位のご協力をお願いします。
- ④4月は講座実施報告書の編集が行われます。5月15日の通常総会での配布を目処に作業を進めますので、講座担当者は3月中にPCにチラシ・報告書・写真の入力をお願いします。

議 事

(1) 情報交換

- ・足立区教育委員会より生涯学習のサークル情報のホームページへの更新申請が認可された。
- ・NPO 活動支援センターより令和6・7年度団体登録申請要請あり3/22まで活動実績、計画を提出する
- ・NPO 活動支援センターより東京未来大学、文教大学より学生受け入れ団体募集案内があったが今回は対応しない。

(2) 月例会開催について

- ・2月15日(木) 足立区の文化財について 糸井史郎さん講演 9名参加
- ・3月27日(水) お花見(尾久の原公園) しだれ桜がきれい 11時 マルイ北千住店正面玄関集合
駒込病院行きのバス乗車、弁当は会で用意、飲み物は各自持参 現在11名参加予定
- ・4月16日(火) 郷土博物館より講演「千住宿400年の始まり」講師 多田文夫 学芸員

(3) あだち区民大学塾: 講座企画会議: 3/1(金)、4/1(月) 検討会議: 3/14(木)、4/16(火)

- ・2月 フリーアナ松坂貴久子のアンチエイジング朗読 松坂貴久子講師 2/7, 14, 21(水) 受講者34名
- ・3月 足立の伝統工芸 三味線と篠笛 3/22(金) 鈴木祐一講師、3/29(金) 大塚敦講師 締切3/8
- ・4月 日本経済入門2024 中国・人口・賃金 4/6, 13, 20(土) 柴田 寛講師 締切3/25

(4) NPO 法人設立20周年記念事業

- ・20周年記念誌: 12/25完成300部(特別講演会配布含む)、12/26ニュース発送時同封、郵送した
配布先: 足立区、会員/元会員、顧問、大学塾講師、交流団体160部、特別講演会80部 残60部
1/10 足立区: 工藤副区長、大山教育長、田ヶ谷生涯学習支援室長、松野総務部長へ報告した
- ・NPO 法人設立20周年記念特別講演会開催
令和6年2月12日(月・祝) 14~15:40 研修室1 応募者152名(抽選89名) 受講者75名
講師 北野 大氏(秋草学園短期大学学長)「環境問題を考える」
- ・祝賀会開催: 2/12(月) 16:30~18:40 場所 北千住 和食ビストロ「寛」^{ひろ}
出席者 20名、来賓: 北野 大氏、顧問: 高井氏、崎山氏、生涯学習センター鳥塚様
足立朝日 竹内編集長、会員14名、元会員1名

(5) 令和6年度講座より受講申込は往復はがきのみとし、メール応募受付は3月講座で終了する。

- ・メール受付は4月講座より中止する、4月講座のメールでの応募者へは往復はがきで改めて申し込んで下さいと返信する。3月8日以降はメール受付中止する
- ・現ホームページに講座案内、講座開催報告をアップする。今後は現Webを生かし発信する。
新ホームページは5月めどに現Webに統合する。Lolipopの契約は1年継続する
- ・WiFi ルータ(Docomo)は3月末解約する。篠原さん手続きをお願いします

(6) 令和6年度総会: 5月15日(火) 15時~ 研4

- ・4/1 運営委員会で各部より令和5年度事業報告、令和6年度事業計画を報告頂く、資料提出4/30(土)
- ・4/19(金): 理事会; 役員、役員配置案 4/23(火): 監査会
- ・5/1(水): 運営委員会で総会議案書審議、役員確定、決算理事会、総会役割決定
- ・5/2(木): ニュース発送、総会案内、議案書、委任状送付
- ・5/15(火): 総会、会費徴収、終了後に、月例会、懇親会開催
- ・6/2(金): ニュース発送、大学塾講座実施報告書を同封、
- ・6月後半: 東京都へ資料提出

次回 運営委員会 4月1日(月) 15:00 から(研4)

生涯学習センター 講座情報

◎講座名：NHK 主催展覧会 関連文化講演会 特別展「法然と極楽浄土」

日 時：5/3 (祝・金) 午後2時～3時40分
対 象：16歳以上の方
定 員：190人 (事前申込先着順)
受講料：無料
会 場：4階 講堂
講 師：浅見 龍介 氏 (東京国立博物館副館長)
内 容：今年は浄土宗開宗850年を迎えます。本展は法然の浄土宗の立教開宗から、弟子たちによる諸派の創設と教義の確立、徳川将軍家の帰依によって大きく発展を遂げるまでの歴史を、浄土宗諸寺院等が所蔵する国宝、重要文化財を含む貴重な名宝によってたどります。講演では困難な時代に分け隔てなく万人の救済を目指した法然と門弟たちの生き方や、大切に守り伝えられてきた文化財の見どころを解説します。

◎講座名：古代中国史 始皇帝と秦の時代

あだち100年大学講座
日 時：5/11 (土)・18 (土)・25 (土)
午後1時30分～3時
対 象：16歳以上の方
定 員：50人 (対面)、10人 (オンライン)
※いずれも事前申込先着順
受講料：2,400円
会 場：5階 研修室1 (対面)
講 師：鶴間 和幸 氏 (学習院大学 名誉教授)
内 容：かつて秦の始皇帝は暴君というイメージを持たれていましたが、新しい史料から臣下の意見を聴き、自らの政策を決断した君主の姿がうかがえるようになりました。2000年以上も前に古代中国を初めて統一した始皇帝という人物を通し、古代中国史を学びます。

お申込みは：電話(03-5813-3730)又は直接窓口
インターネット [近所 de まなびナビ] で検索
イベント・講座情報→講座予約システム

月例会のご案内

令和6年4月「月例会」のご案内

4月16日(火) 午後3時～5時
テーマ：「千住宿400年の始まり」学芸員

令和6年5月「通常総会」のご案内

5月15日(水) 午後3時～5時
テーマ：「令和5年度事業報告・会計報告等」
「令和6年度事業計画・会計(案)等」

*皆様の積極的な参加をお待ちしています。
(ボランティア活動推進部)

楽学インフォメーション ★会合のお知らせ★

- ◎ 運営委員会
4月1日(月) 午後3時～4時 研修室4
- ◎ 月例会
4月16日(火) 午後3時～5時 研修室1
- ◎ 学習支援部
4月16日(火) 午後1時～2時 ワークルーム
- ◎ ボランティア活動推進部
4月9日(火) 午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 事務局
4月2日(火) 午後13時半～4時 ニュース放送
4月10日(水) 午後13時半～4時 事務局部会
- ◎ 広報グループ
メール会議
- ◎ 大学塾講座検討会議
4月16日(火) 午後2時～3時 研修室1
- ◎ 大学塾講座企画会議
4月1日(月) 午後2時～3時 研修室4
- ◎ 生涯学習センター 休館日
4月8日(月)

★お問い合わせ&ご意見

◎「楽学の会」の運営に関するお問合せ
事務局 福田哲郎 電話:090-3207-8444
E-Mail: tefukuda2002@yahoo.co.jp

編集後記

脱炭素化社会に向けて 再生可能エネルギー導入と加速化の必要性(1)

再生可能エネルギー導入によるメリットには、地球温暖化対策に関するグローバルなものから、エネルギー自給率の向上や化石燃料調達資金の削減等の我が国のエネルギー政策に関するもの、産業の国際競争力の強化等の我が国の産業政策に関するもの、また雇用の創出や地域の活性化、非常時のエネルギー確保等のローカルなものまで非常に多岐にわたる。このようなメリットを持つ再生可能エネルギーは、次世代に真に引き継ぐべき良質な社会資本と考えられる。また、必要性については、**温室効果ガスの削減**：再生可能エネルギーは、化石燃料と異なり、利用時に温室効果ガスであるCO₂を排出しないため、化石燃料代替による温室効果ガス削減に大きく貢献するものである。再生可能エネルギーで発電を行う場合、設備の建設・廃棄等を含めたライフサイクル全体でも化石燃料発電に比べてCO₂排出を大幅に削減できる。IEAの試算では、世界の2050年の温室効果ガス排出量を2005年比半減させる際、再生可能エネルギーの寄与度は17%と推計されている。**一次エネルギー自給率(原子力を除く)**：中国95%、英国94%、米国63%、ドイツ27%、フランス8%、日本は諸外国に比較して一次エネルギー自給率が4%(原子力を除く)と著しく低く、中東地域への依存率も高い。国産エネルギーである再生可能エネルギーの導入拡大によるエネルギー自給率向上は、エネルギーセキュリティ向上のための重要な手段である。**産業の国際競争力の強化**：世界の再生可能エネルギー市場は年々拡大しており、成長市場として期待されている。太陽光発電に代表されるように、技術的には我が国が先行している分野もあるが、市場シェアを維持・拡大できていない、付加価値の大きいシステム事業に参入していないなど、当該市場における競争力を有しているとはいえない状況となっている。近年では先進国に加えて新興国における導入量も拡大しており、都市開発時のインフラの一要素として再生可能エネルギー導入が見込まれるなど、将来的な有望市場と考えられている。(次号へ) (金子勝治)